

2020 年 9 月 29 日

環境省「TCFD シナリオ分析支援事業」の採択について

当行は、環境省が実施する「TCFD シナリオ分析支援事業」の支援先機関として採択されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

親会社の株式会社九州フィナンシャルグループでは、本日付けで SDGs、パリ協定に整合した PRB（責任銀行原則）署名も行っており、今回の支援事業を通じて気候変動が与える影響を定量・定性的に考察し、お客さま・地域の課題解決に取り組むことで、グループ一体で持続可能な地域社会づくりに貢献してまいります。

記

1. 事業名称

TCFD 提言に沿った気候リスク・機会のシナリオ分析パイロットプログラム支援事業

※気候関連リスク・機会を経営戦略に織り込む取組を促進する事業です

2. 対象企業

気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）への賛同を表明し、事業影響評価のシナリオ分析・評価等により、課題解決へ向けて取り組む意志がある銀行等

※全国の地域金融機関より 3 機関が採択されました（[環境省リリース](#)）

3. 支援内容

（1）TCFD シナリオ分析に基づく事業インパクト評価の支援

（2）採択銀行を対象とした個別説明会

（3）面談形式のシナリオ分析支援

4. 事務運営

有限責任監査法人トーマツ（環境省より委託）

*TCFD 提言

2015 年の G20 における各国首脳の要請を受けて、金融安定理事会（FSB）によって設立された TCFD が、低炭素社会へのスムーズな移行によって金融市場の安定化を図ることを目的に 2017 年 6 月に公開したもの。具体的には、気候関連のリスクと機会に係るガバナンス、戦略、リスク管理、指標・目標の 4 項目について企業が開示を進めていくことを求めている。株式会社九州フィナンシャルグループは 2019 年 7 月に賛同を表明。2020 年 8 月 26 日現在、国内の賛同企業・団体数は 278 社・団体。

以上

《本件に関するお問い合わせ》

肥後銀行 経営企画部

担当：大野・高田

電話 096-326-8603